

導入事例 携帯電話・無線 仮設アンテナポール

**現場に運んでアンテナを仮設できる！
水道水でポールを上下できます。
メンテナンスも楽。**



導入に至った背景

- ・屋外大型集客イベントでは携帯電話基地局の容量が足りないことがあり、仮設のアンテナが欲しい場合があります。
- ・災害現場では携帯電話基地局が故障して通じない時に、仮設のアンテナが欲しい場合があります。

【課題】

現場に運んで、すぐにアンテナを立てたい。

解決策

- ・当社の仮設アンテナポールは、釣竿のようなテレスコピック構造で、よじれない角型ポールで最高25mまで可能です。
- ・水道水をタンクから水圧ポンプで注入／排水して、ポールを昇降できます。万が一タンクからこぼれても、水ですので乾きます。
- ・メンテナンスが楽です。
- ・専用車に搭載したり、ポールを縮めてトラックで運ぶこともできます。

効果

- ・アンテナ設置の場所をとりません。
- ・短時間で準備できます。
- ・アンテナの他に、カメラ／スピーカー／照明などを実装することもできます